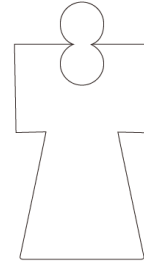


やすらぎ短信

令和6年
6月号

夏越の大祓式



大祓式（おおはらいしき）とは、日常生活の中で知らぬうちに犯してしまつた罪（つみ）穢（けが）れに対して大祓詞をお唱えし、人の形に切つた白紙の人の形（ひとがた）に移して祓い清め去り、無病息災を祈ります。その起源は古く、日本神話にまで遡ります。公のものとしては、大宝元年（七〇一年）の大宝律令に宮中の年中行事として正式に制定されておられ、中世以降、全国各神社の年中行事として普及し、広く国民に信仰され、現在に至っております。

浦幌神社夏越の大祓式のご案内

日時 令和六年六月三十日午後六時

場所 浦幌神社境内（雨天 社殿内）

※玉串料 一家族 一〇〇〇円より

浦幌神社バイク

無事かえる祈願祭のご案内

今年も北海道釧路方面池田警察署、並びに北海道釧路方面十勝機動警察隊「白バイ」のご協力を頂き、「第四回浦幌神社バイク無事かえる祈願祭」を左記のとおり齋行致します。全国各地のライダー皆様のご参加をお待ちしております。



日時 令和六年六月二十三日（日）

午前十一時より

場所 浦幌神社「名刺奉納所」

雨天 浦幌神社社殿内で行います。

●祈願内容

祈願名刺の奉納（祈願名刺を貼る）

修祓（参列者をおはらい）

祝詞奏上（お名前を読みあげ祈願）

清祓い（バイクをおはらい）

参加者一人一人神前で参拝

巫女さんの神楽舞と鈴のお祓い

●祈願料（玉串料）

三千円よりお気持ち

●祈願者への授与品

鐵馬お神札（おふだ）

祈願名刺

御神米（北海道のお米）

干支バイクステッカー御守（辰）

●交流会（祈願後に同会場にて開催）

集合写真撮影

各自記念撮影（白バイとの撮影も可）

ステッカー・名刺交換会

抽選会（浦幌町の物産が当たります。）

売店（唐揚げ・焼きそば・ドリンク）

●申し込み（三〇名限定）

ネットからの申し込み

電話からの申し込み



（電話 〇一五―五七六一―二四四八）

※大雨の場合は中止致します。前日又は当日朝に浦幌神社ホームページで掲載致します。

イトヒバ・紅葉の奉納

故石森秋夫氏（常室）より、生前、手
入れ続けてきたイトヒバを境内に移植
したいとのお話をいただいております、去る
五月十五日、ご家族より樹霊塔前、社日
碑前、駐車場にイトヒバ五本と忠魂碑前
に紅葉一本をご奉納いただきました。



桜の奉納

五月二十二日、北海道神社庁十勝支部

青年神職会より、忠
魂碑横に桜二本をご
奉納いただきました。
この活動は、十勝
管内の神社に植樹す
る事業で毎年続けら
れています。



樹霊祭を斎行

五月十日、浦幌町緑化推進委員会会長
（井上亨町長）をはじめ、林業関係者が
参集し、樹木の神様と林業先駆者に感謝
を捧げる樹霊祭が斎行されました。今も
尚、浦幌町に多くの潤いをもたらしてく
れる林業。今後も山林の恵みに感謝する
心を後世へ伝えていきたいと存じます。



浦幌神社春季祭を斎行

五月二十日、浦幌神社春季祭を斎行し、
今年の豊作、豊緑、豊漁、あらゆる産業
の繁栄を氏子会役員、総代、氏子崇敬者
と共に祈り致しました。余興では、子
ども餅まき・お菓子まきが行われ、子ど
もたちの歓声が境内に響き渡りました。
式典では、小学六年生で結成されました
浦幌神社神楽舞月姫会による豊栄舞（と

よさかのまい）と鈴の舞も奉納され、参
列者から温かい拍手が送られました。



乳神神社春季祭を斎行

去る五月二十一日乳神神社春季祭を
氏子崇敬者ご参列のもと厳粛に斎行致
しました。当日は
生憎の雨となり、
浦幌神社殿内で
のご奉仕となり
ましたが、ご鎮座
以来続く、乳神様
への祈りを皆様
で捧げました。



発行 浦 幌 神 社 社 務 所
北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一
電話 〇一五・五七六・二四四八